

# 働き方改革アクションプラン

<b>会社名</b>	日野自動車株式会社	<b>従業員数</b>	①5,000人以上
------------	-----------	-------------	-----------

## ① 長時間労働の是正（KPI）

○2020年度末までに、年間平均の時間外労働時間を、17年度比20%削減する。

## ① 時間労働の是正（行動計画）

○20%削減達成に向けて

- ◆経営トップからのメッセージの発信
- ◆生産設備や、ITへの投資を通じて、従業員一人ひとりの生産性の向上を図る。
- ◆役員会にて、全社の残業状況について報告し、高負荷職場の業務平準化を図る。
- ◆労使での委員会にて、全社残業状況の確認を行い、目標達成に向けたPDCAを回す。
- ◆「定時退社日（週1日）」、「深夜時間帯の残業禁止」を徹底する。
- ◆労働時間管理説明会を実施し、時間管理について啓蒙活動を継続する。

# 働き方改革アクションプラン

<b>会社名</b>	日野自動車株式会社	<b>従業員数</b>	①5,000人以上
------------	-----------	-------------	-----------

## ② 年休の取得促進（K P I）

○2020年度末までに、年間平均で18日の年休を確実に取得する。

## ① 年休の取得促進（行動計画）

○年休取得18日達成に向けて

- ◆従業員一人ひとりに合った福利厚生へ制度を見直し、余暇の充実を図る。
- ◆労働時間管理説明会で、積極的な年休取得の啓蒙活動をおこなう。
- ◆管理職による率先した年休取得をおこない、年休をより取りやすい風土にする。
- ◆労使での分科会にて、全社年休取得状況の確認と、目標達成に向けたP D C Aを回す。
- ◆労使で低取得部署への個別フォローと問題解決を図る。

## 働き方改革アクションプラン

<b>会社名</b>	日野自動車株式会社	<b>従業員数</b>	①5,000人以上
<b>柔軟な働き方の促進（K P I）</b>			
①2020年度中に、従業員満足度調査（モラールサーベイ）における、「仕事のやりがい」と「プライベートでの充実」に関する肯定回答率を、それぞれ平均で5%以上改善する（2017年度比）			
②2020年度中に、正社員（スタッフ職場に限る）のテレワーク利用率を30%にする			

<b>柔軟な働き方の促進（行動計画）</b>	
①従業員満足度調査の2項目の5%改善について	
◆やりがいを感じられるような職場の意識・風土を醸成するため、社内の他職場での取り組み（好事例）を共有する場を設ける	
◆プライベートを充実させるために、職場毎（スタッフ職場に限る）に長時間労働削減に向けた取り組みを計画・実施	
②テレワーク利用率30%達成について	
◆在宅勤務制度を導入すると共に、利用状況やニーズを確認しながら積極的に社内に推進する（現状ほぼ0%）	
◆計画中であるモバイルワークの拡充を早期に実現できるよう主管部署を中心に推進し、サテライトオフィス（立ち寄りオフィス）の導入も検討する	
◆育児・介護事由を中心に、フレックスタイム制のコアタイムの設定による困りごとをゼロにするため、コアタイムを廃止する	